

第53回 中小企業景況調査 (平成 29 年 4 月 - 6 月)

《調査結果の要約》

業況は緩やかに改善し、設備投資に結び付いてきた

「全業種の業況判断 DI は 12 期ぶりにプラスに転じた」

業種別にみると、以下のとおりです。

3 ヶ月前と比べ好転 ↑ : 製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、サービス業
3 ヶ月前と比べ悪化 ↓ : 建設業、飲食業

1. 全業種の業況判断 DI は +3.4（3 ヶ月前と比べ +5.1 ポイント）とプラスに転じました
2. 設備投資総件数は 31 件（3 ヶ月前と比べて +14 件）となりました。その内訳は
OA 機器 11 件、機械設備と車両運搬具の各 6 件、建物とその他の各 4 件です。
3. 経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：44%（51 社）が最も多く、
②単価の低下・上昇難：32%（37 社）、③利用者ニーズの変化：28%（32 社）、
④人件費の増加：22%（25 社）が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

- ・国内の中小企業の業況は、緩やかに改善している。2017 年 4-6 月期の全産業の業況判断 DI は、▲14.3（前期差 2.7 ポイント増）となり、2 期連続して上昇した。
製造業の業況判断 DI は、▲10.6（前期差 2.4 ポイント増）となり、4 期連続して上昇した。
業種別に見ると、窯業・土石製品、化学、機械器具、金属製品、繊維工業、食料品、木材・木製品、鉄鋼・非鉄金属、電気・情報通信機械器具・電子部品の 9 業種で上昇し、輸送用機械器具、パルプ・紙・紙加工品、印刷、その他の製造業、家具・装備品の 5 業種で低下した。
非製造業の業況判断 DI は、▲15.5（前期差 2.9 ポイント増）と 2 期連続して上昇した。
産業別に見ると、サービス業、卸売業、小売業、建設業のすべての産業で上昇した。
- ・神奈川県中小企業の総合の業況 DI は、前期比 4.1 ポイント上昇の▲22.4 となった。
経営状況では、売上 DI は前期比 3.4 ポイント上昇の▲19.7、また、採算 DI は同 2.6 ポイント上昇の▲23.0 となった。今後の業況 DI を見ると、3 ヶ月後は現在比 2.5 ポイント低下の▲24.9、半年後は同 1.2 ポイント低下の▲23.6 を見込んでいる。

* 国内は独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書からの抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成29年7月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から161企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	17	26	29	40	33	161
回答数	11	15	20	22	21	27	116
回答率	68.8%	88.2%	76.9%	75.9%	52.5%	81.8%	72.0%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採 算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて
 - (1). DI：Diffusion Index(ディフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。
各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
 - ・ 前年同期比；1年前との比較

＜DI計算例＞

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30%
の場合、次のような計算になります。

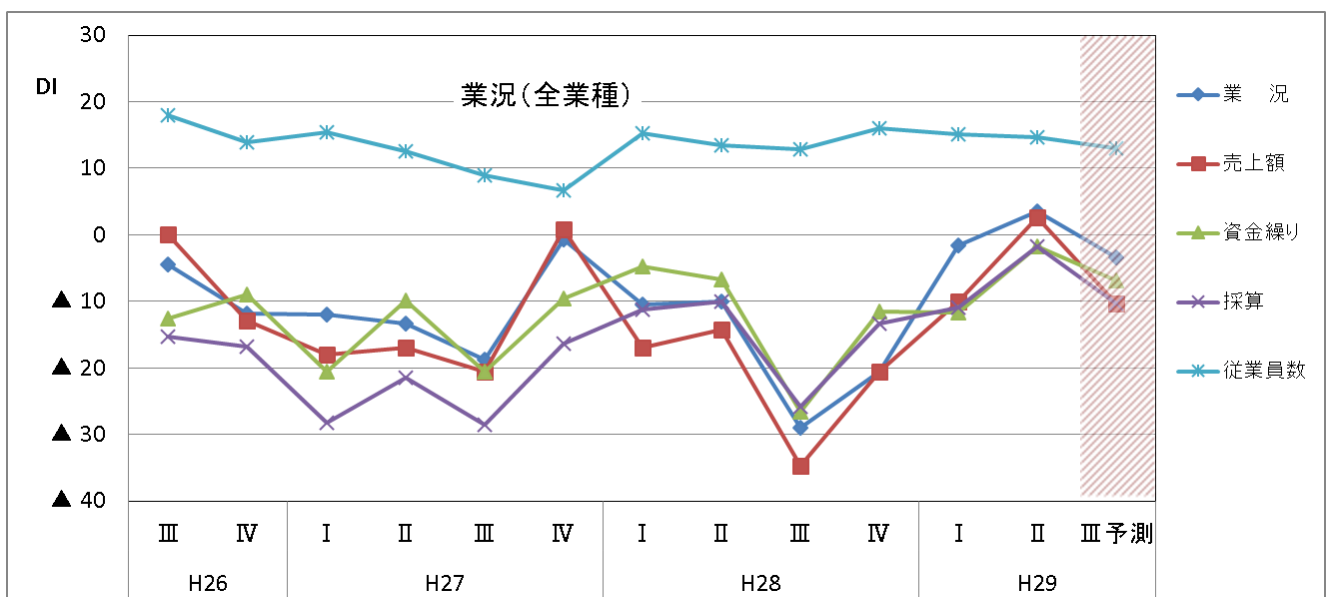
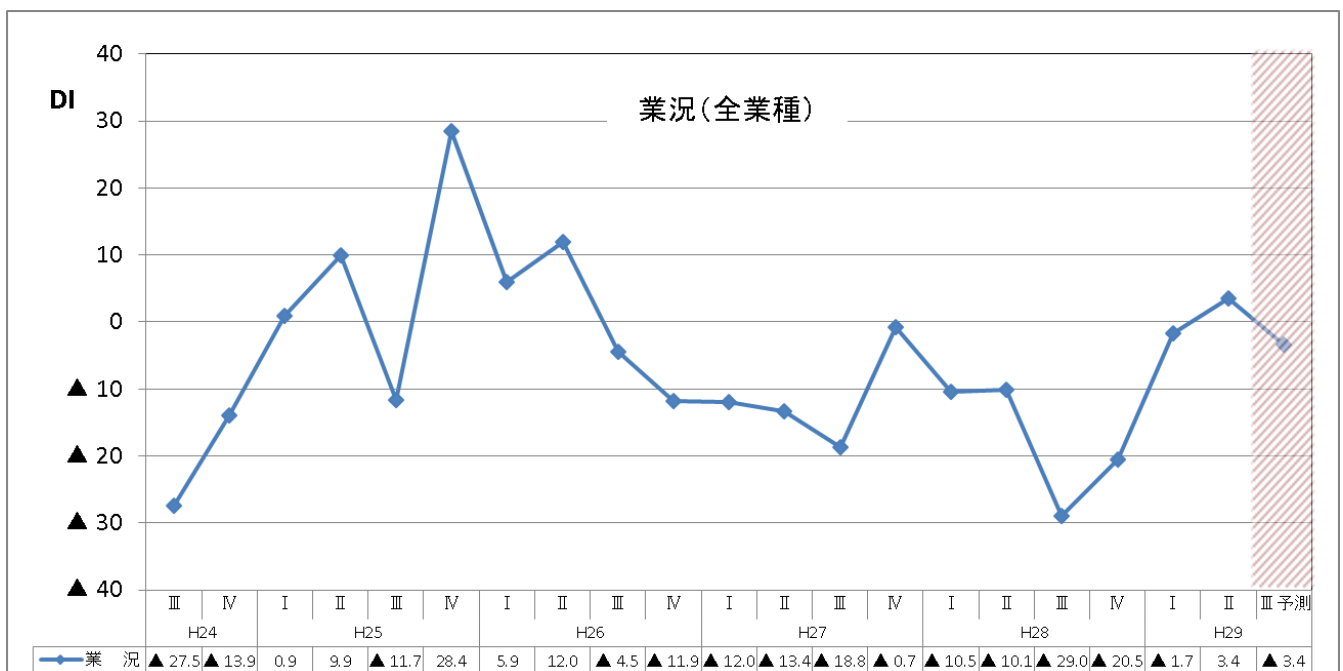
$$\begin{aligned}
 DI &= +50 - 30 \\
 &= +20
 \end{aligned}$$

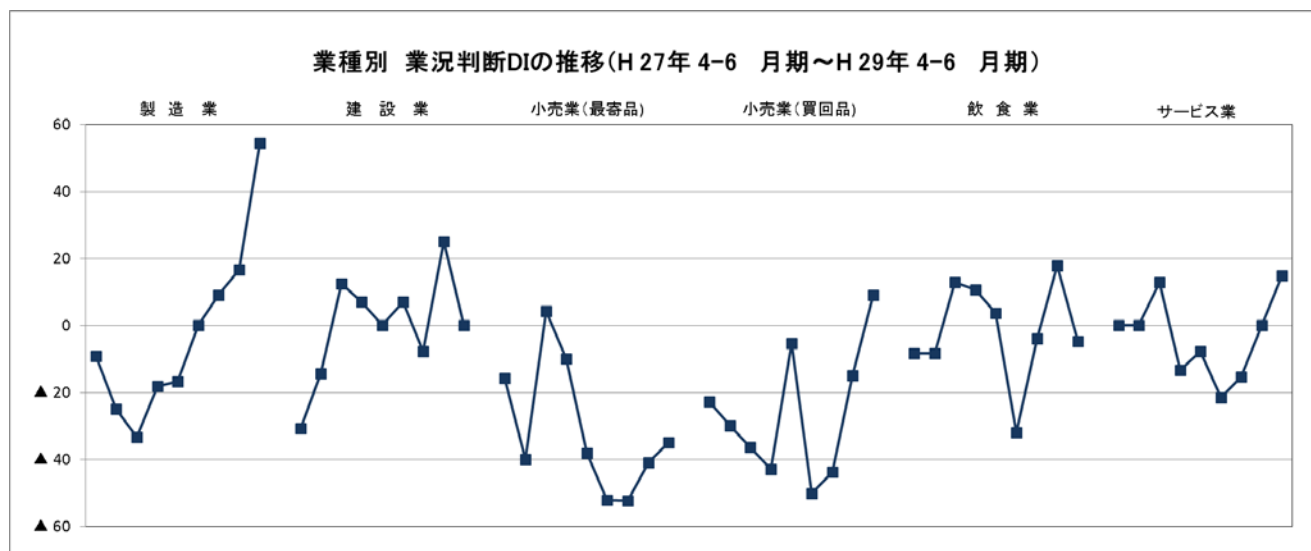
《調査結果》

I. 全業種

□業況 DI

- ・全業種の業況判断 DI は+3.4（前期比+5.1 ポイント）とマイナスからプラスに転じ、3 ヶ月先は▲3.4 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+2.6（前期比+12.7 ポイント）とマイナスからプラスに転じ、3 ヶ月先は▲10.3 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲1.7（前期比+10.0 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲6.9 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲1.7（前期比+9.2 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲10.3 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+14.7（前期比▲0.5 ポイント）と人手不足感がほぼ横ばいで、3 ヶ月先は+12.9 と人手不足感は縮小の見通しです。
- ・業種別の業況判断 DI は前期比で、製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、サービス業で改善し、建設業、飲食業で悪化しました。



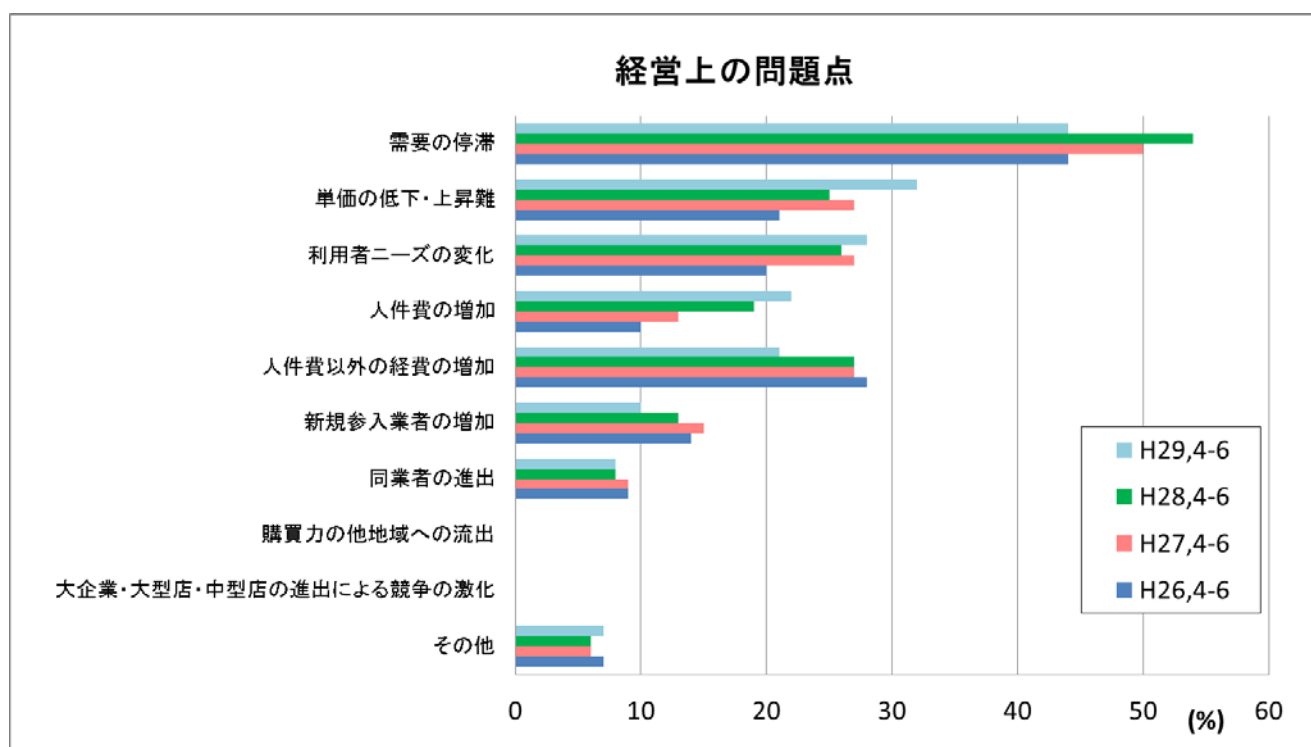


□設備投資の動向

- ・設備投資総件数は 31 件（3 ヶ月前と比べて+14 件）となりました。その内訳は
OA機器 11 件、機械設備と車両運搬具の各 6 件、建物とその他の各 4 件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：44%（51 社）が最も多く、
②単価の低下・上昇難：32%（37 社）、③利用者ニーズの変化：28%（32 社）、
④人件費の増加：22%（25 社）が続いています。

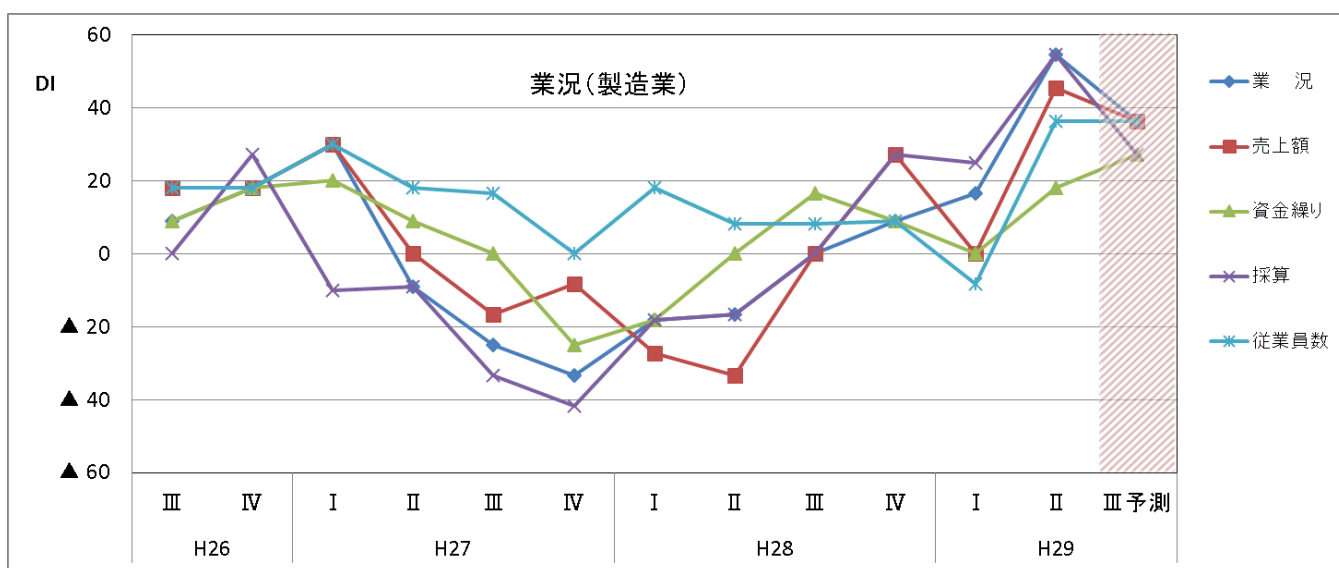


Ⅱ. 業種別

1. 製造業

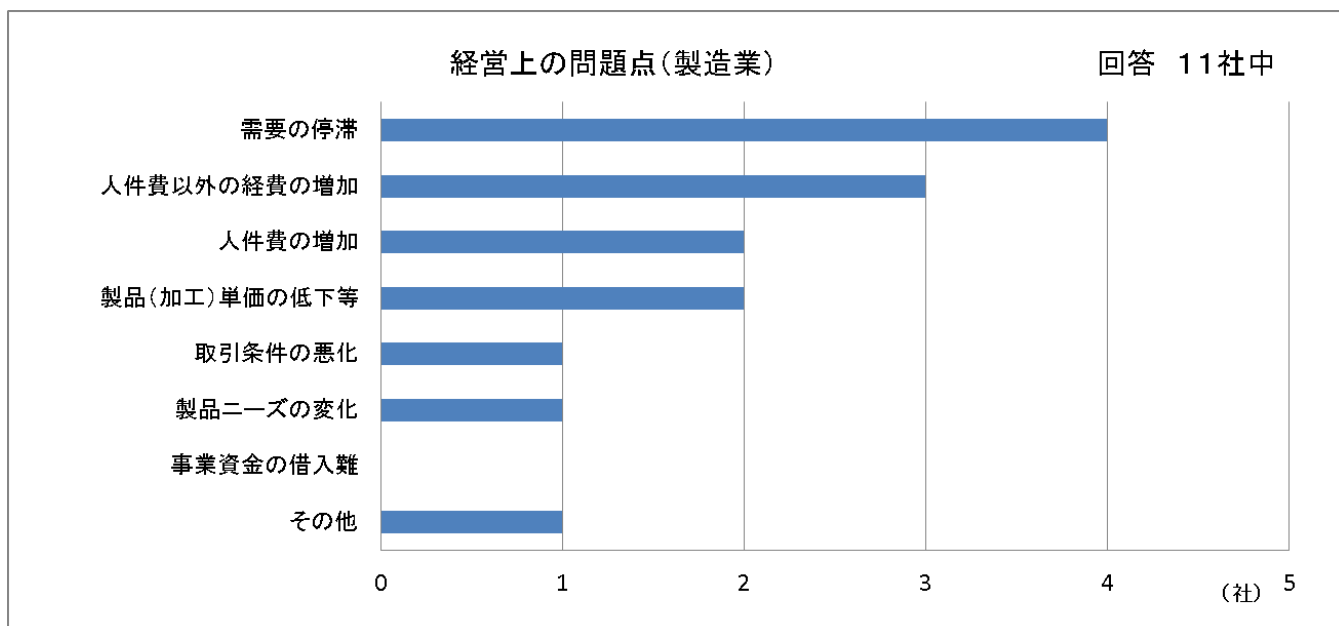
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+54.5（前期比+37.9 ポイント）とプラス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は+36.4 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+45.5（前期比+45.5 ポイント）とプラス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は+36.4 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+18.2（前期比+18.2 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は+27.3 とさらに改善の見通しです。
- ・採算 DI は+54.5（前期比+29.5 ポイント）とプラス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は+27.3 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+36.4（前期比+44.7 ポイント）と人手不足感が大きくなり、3 ヶ月先は+36.4 と人手不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は車両運搬具、建物、その他の各 2 件と機械設備の 1 件です。

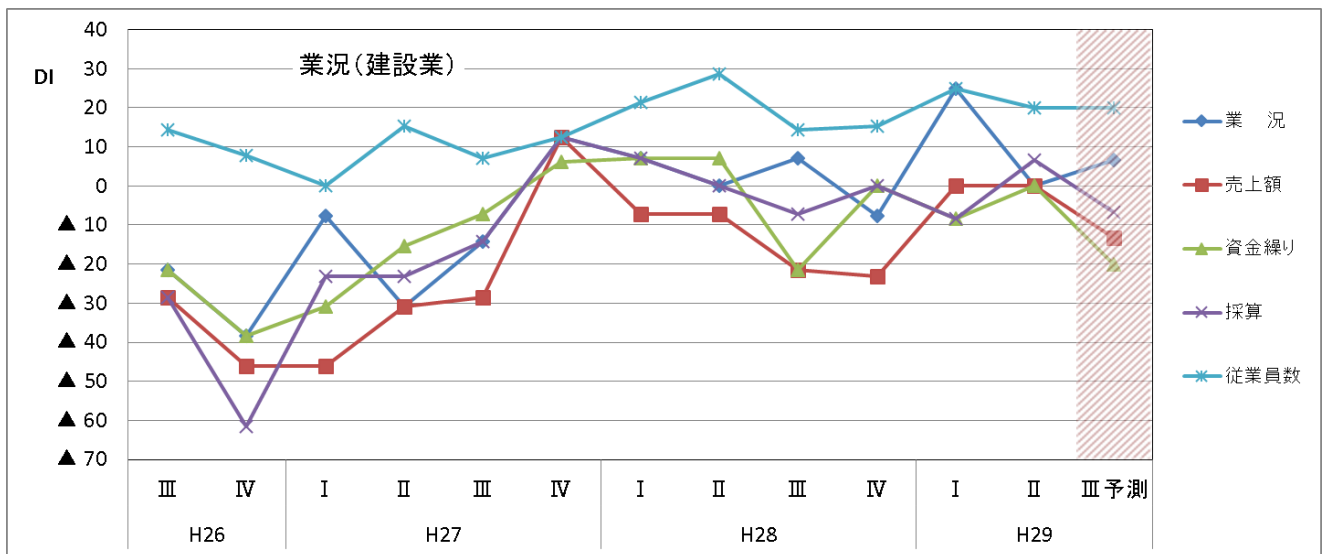
□経営上の問題点



2. 建設業

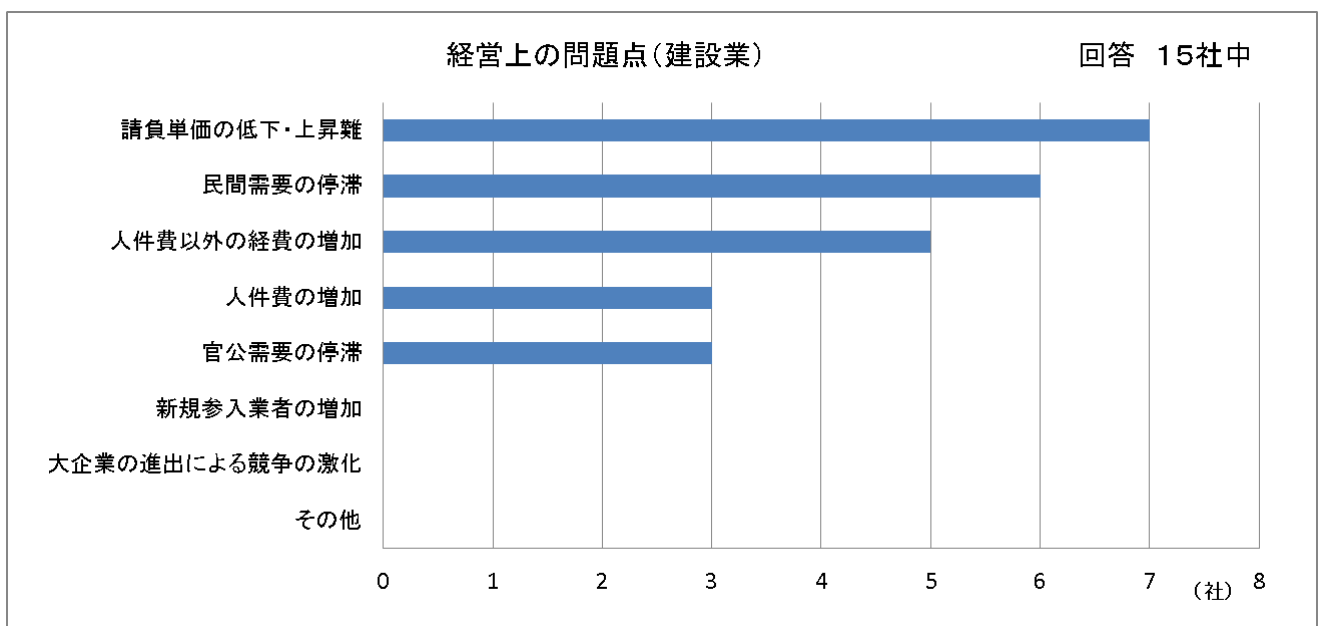
□業況 DI

- ・ 業況判断 DI は±0（前期比▲25.0 ポイント）とプラス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は+6.7 と改善の見通しです。
- ・ 売上 DI は±0（前期比±0 ポイント）と横ばいで推移し、3 ヶ月先は▲13.3 と悪化の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は±0（前期比+8.3 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲20.0 と悪化の見通しです。
- ・ 採算 DI は+6.7（前期比+15.0 ポイント）とマイナスからプラスに転じ、3 ヶ月先は▲6.7 と悪化の見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+20.0（前期比▲5.0 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+20.0 と不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器と車輛運搬具の各2件です。

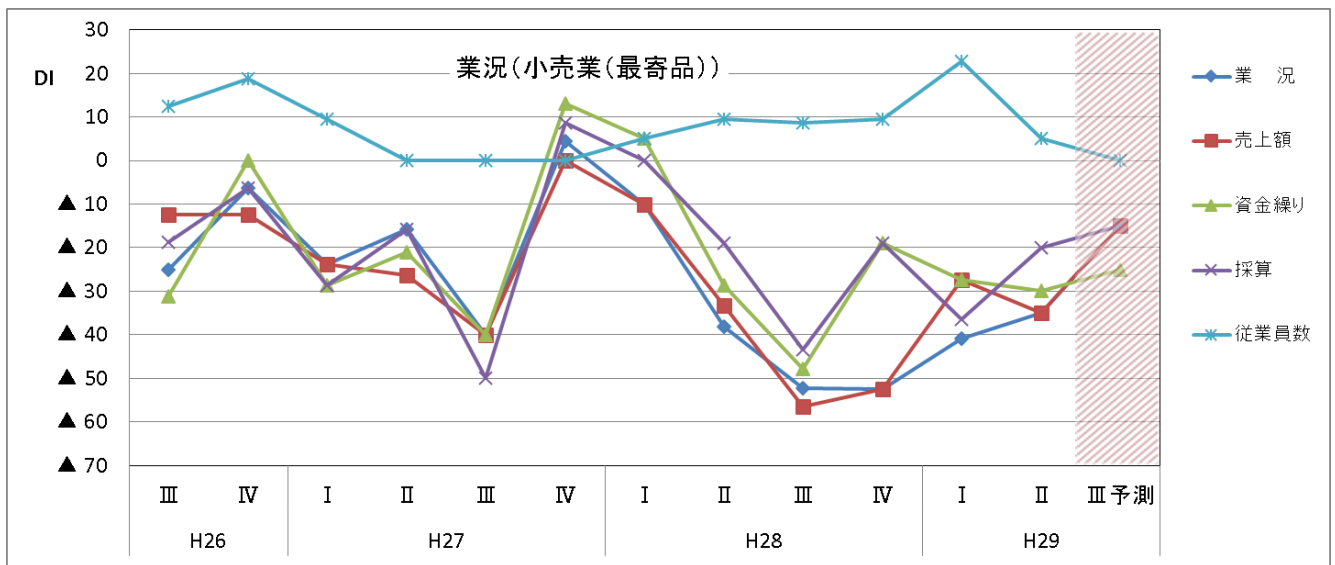
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

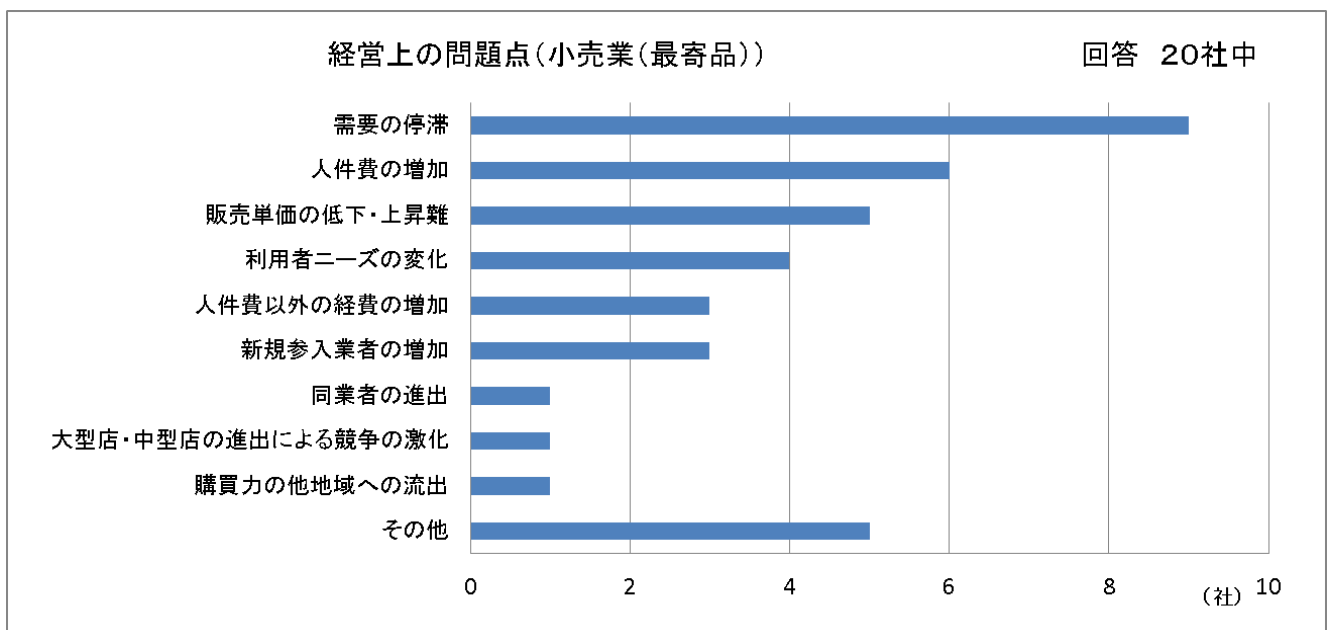
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲35.0（前期比+5.9 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲15.0 とさらに改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲35.0（前期比▲7.7 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲15.0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲30.0（前期比▲2.7 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲25.0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲20.0（前期比+16.4 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲15.0 とさらに改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+5.0（前期比▲17.7 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は±0 と不足感はさらに縮小の見通しです。



□設備投資の動向 O A機器の 3 件と建物の 1 件です。

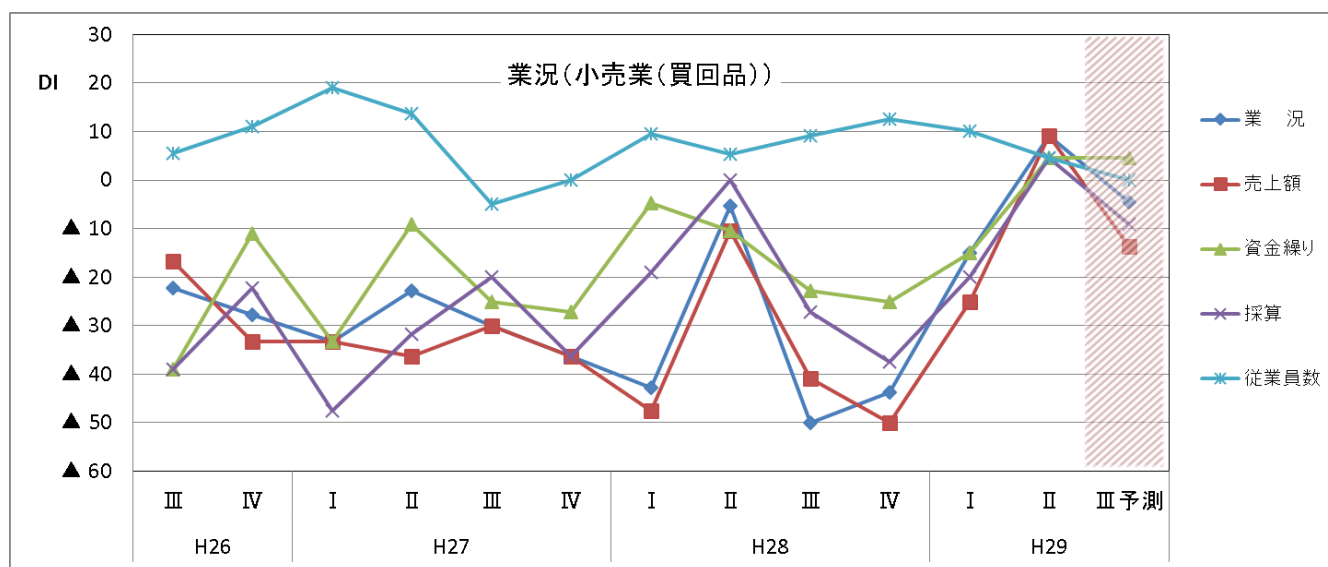
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

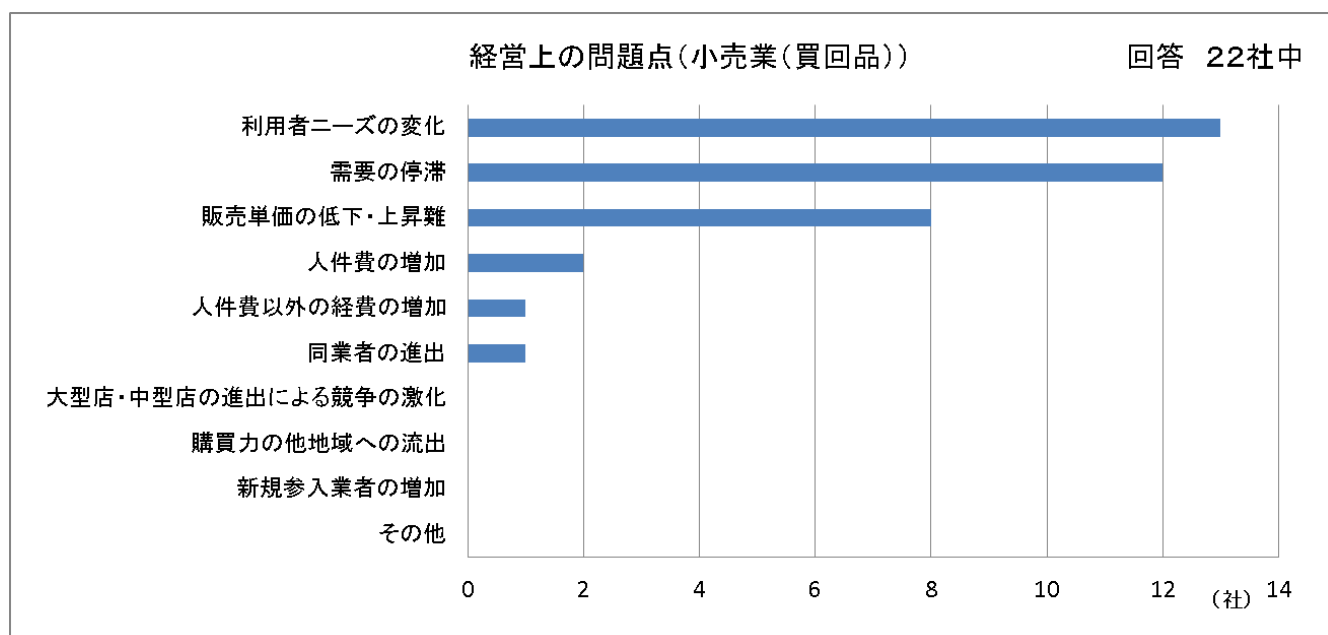
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+9.1（前期比+24.1 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく転じ、3 ヶ月先は▲4.5 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+9.1（前期比+34.1 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく転じ、3 ヶ月先は▲13.6 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+4.5（前期比+19.5 ポイント）とマイナス幅からプラスへ転じ、3 ヶ月先は+4.5 と横ばいの見通しです。
- ・採算 DI は+4.5（前期比+24.5 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく転じ、3 ヶ月先は▲9.1 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+4.5（前期比▲5.5 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は±0 と不足感はさらに縮小の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器の2件と車両運搬具とその他の各1件です。

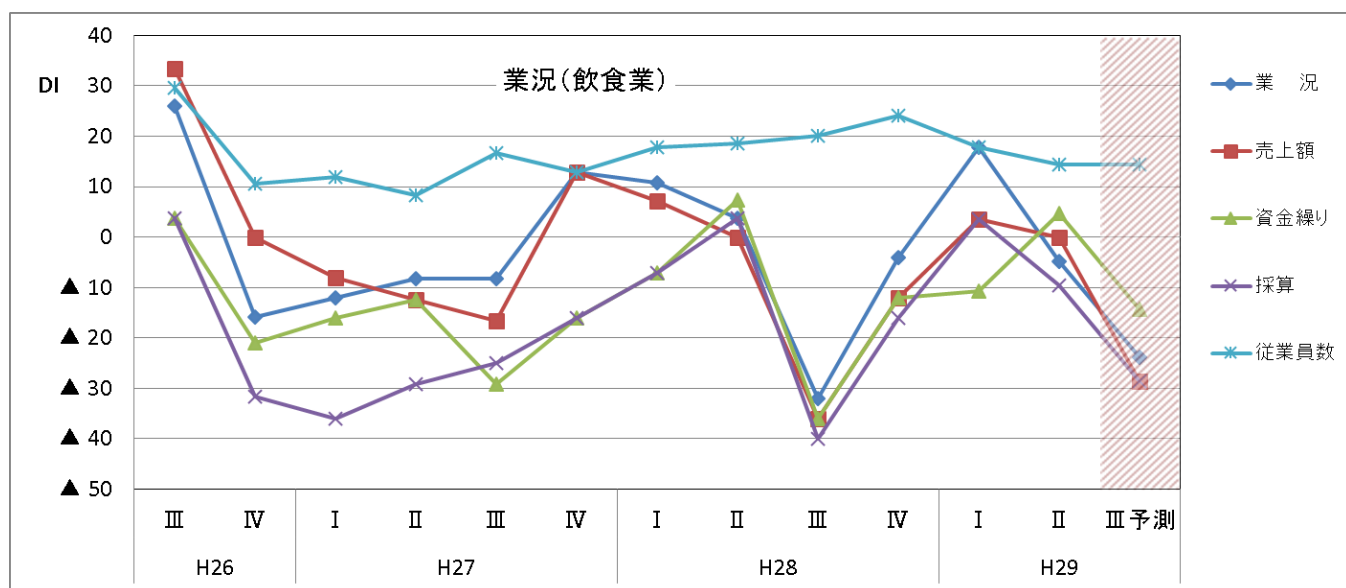
□経営上の問題点



5. 飲食業

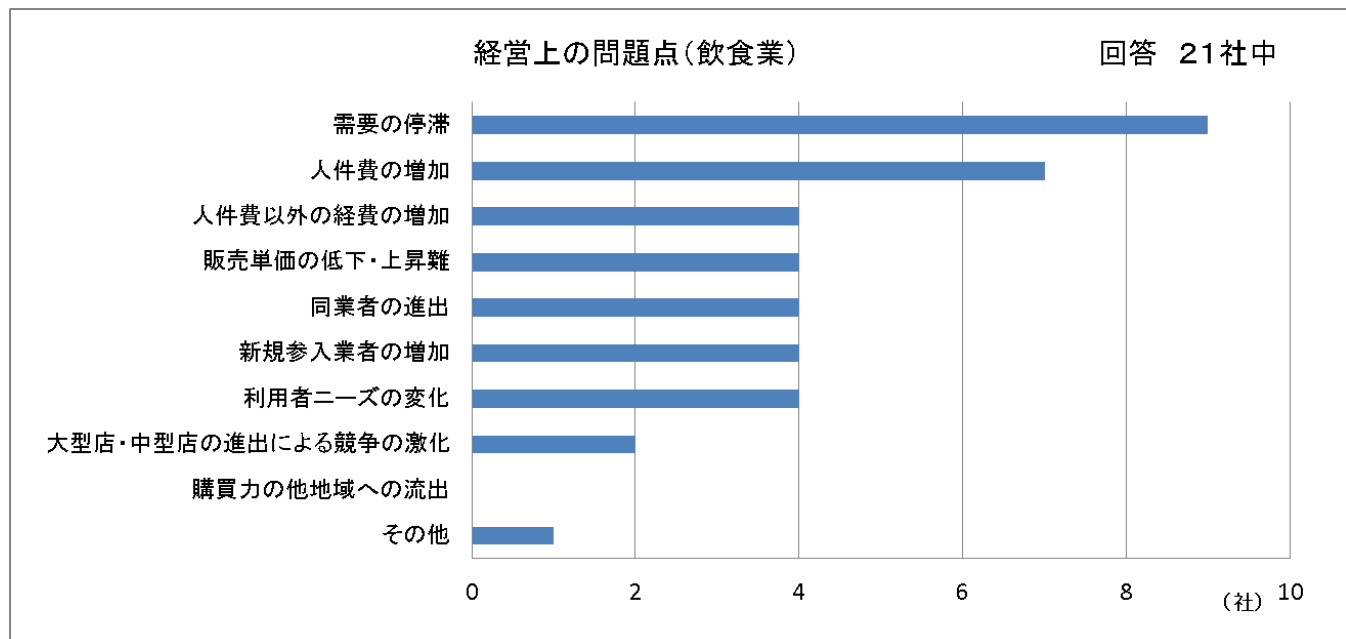
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲4.8（前期比▲22.6 ポイント）とプラスからマイナスに大きく転じ、3 ヶ月先は▲23.8 とさらに悪化の見通しです。
- ・売上 DI は±0（前期比▲3.6 ポイント）とプラス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲28.6 とさらに悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+4.8（前期比+15.5 ポイント）とマイナスからプラスに転じ、3 ヶ月先は▲14.3 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲9.5（前期比▲13.1 ポイント）とプラスからマイナスに転じ、3 ヶ月先は▲28.6 とさらに悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+14.3（前期比▲3.6 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+14.3 と不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 5 件とその他の 1 件です。

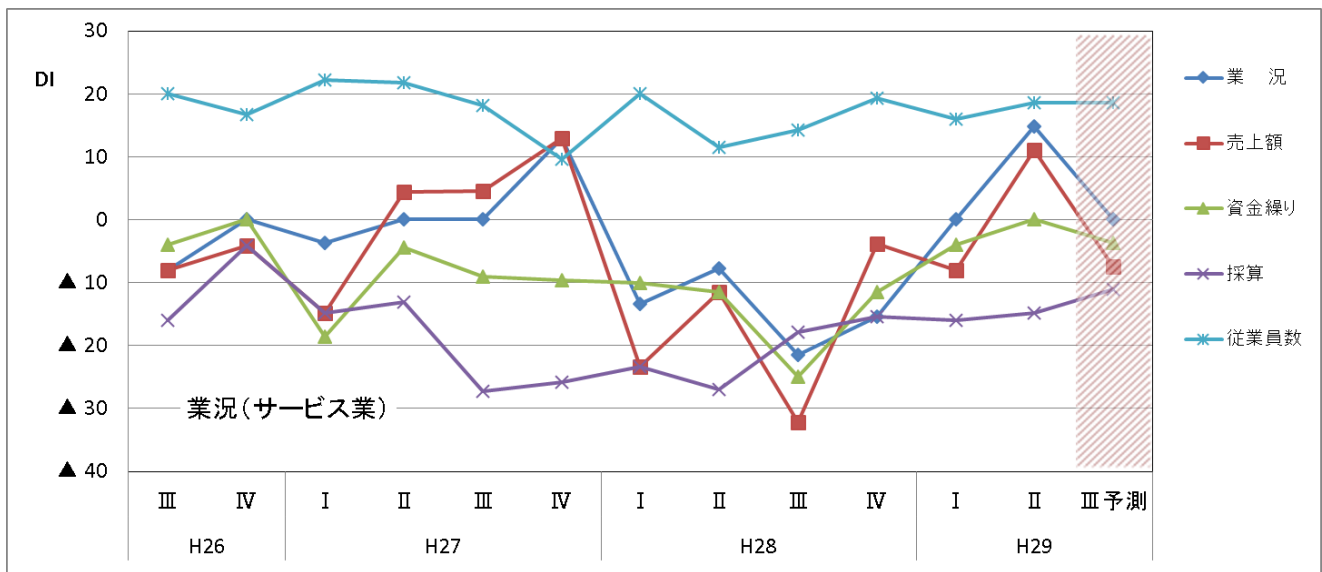
□経営上の問題点



6. サービス業

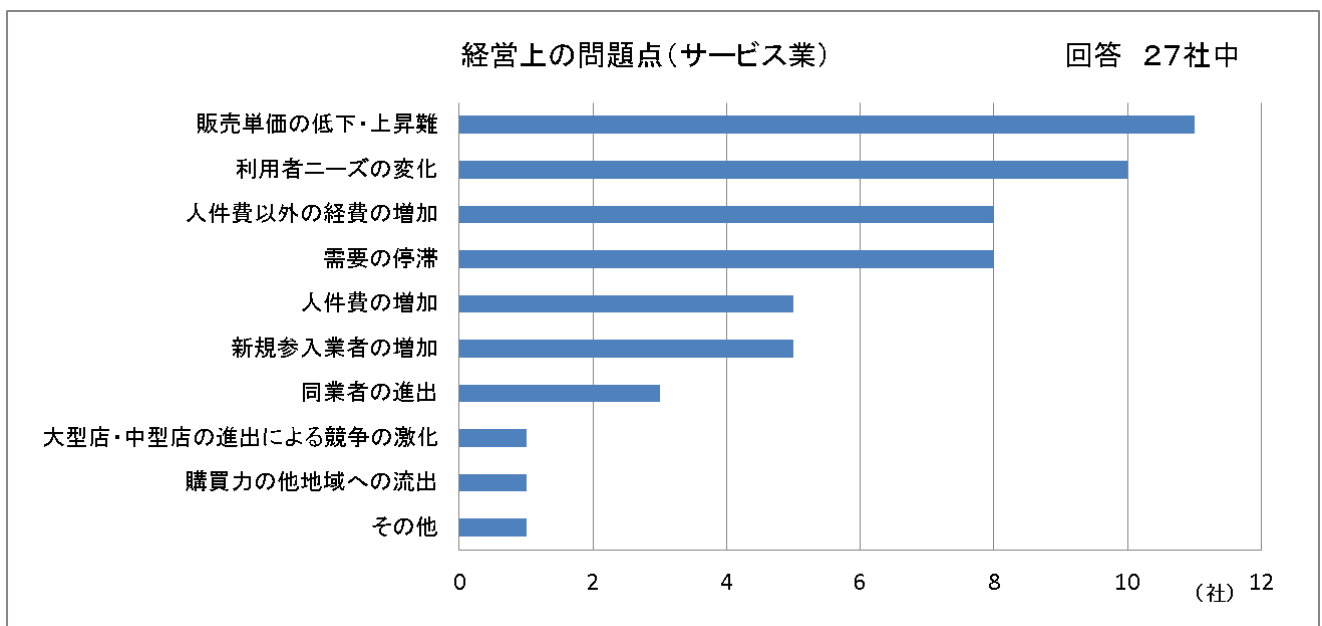
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+14.8（前期比+14.8 ポイント）とプラス幅が拡大し、3ヵ月先は±0 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+11.1（前期比+19.1 ポイント）とマイナスからプラスに転じ、3ヵ月先は▲7.4 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は±0（前期比+4.0 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3ヵ月先は▲3.7 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲14.8（前期比+1.2 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3ヵ月先は▲11.1 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+18.5（前期比+2.5 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3ヵ月先は+18.5 と人手不足感が横ばいの見通しです。

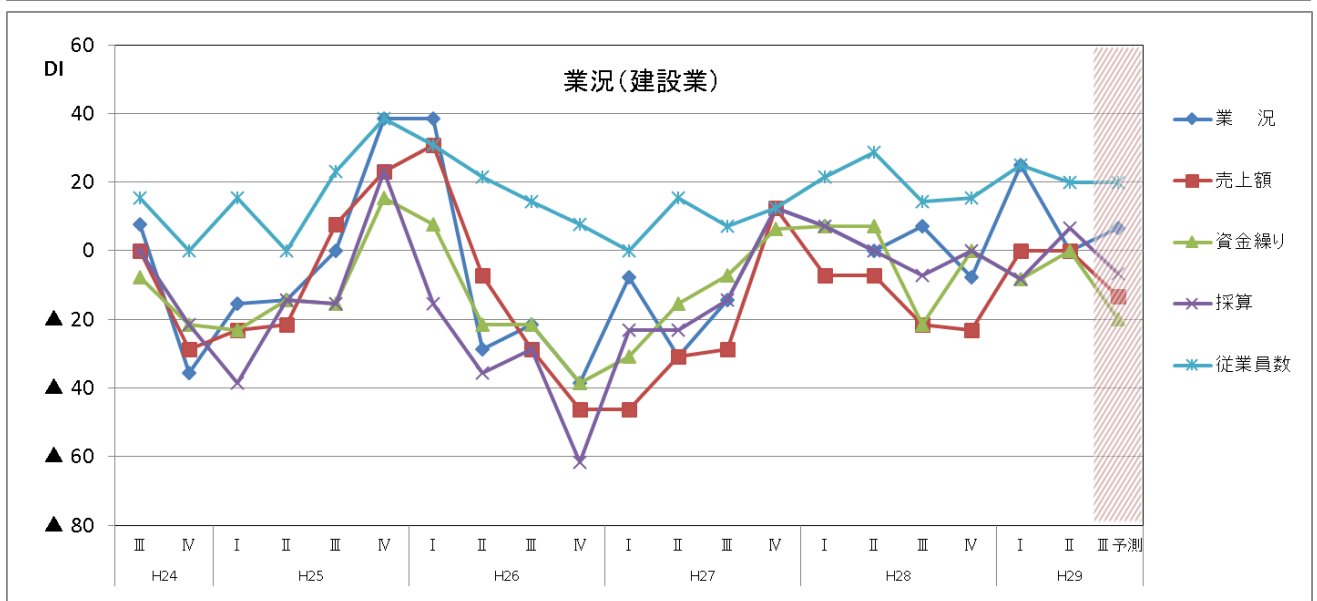
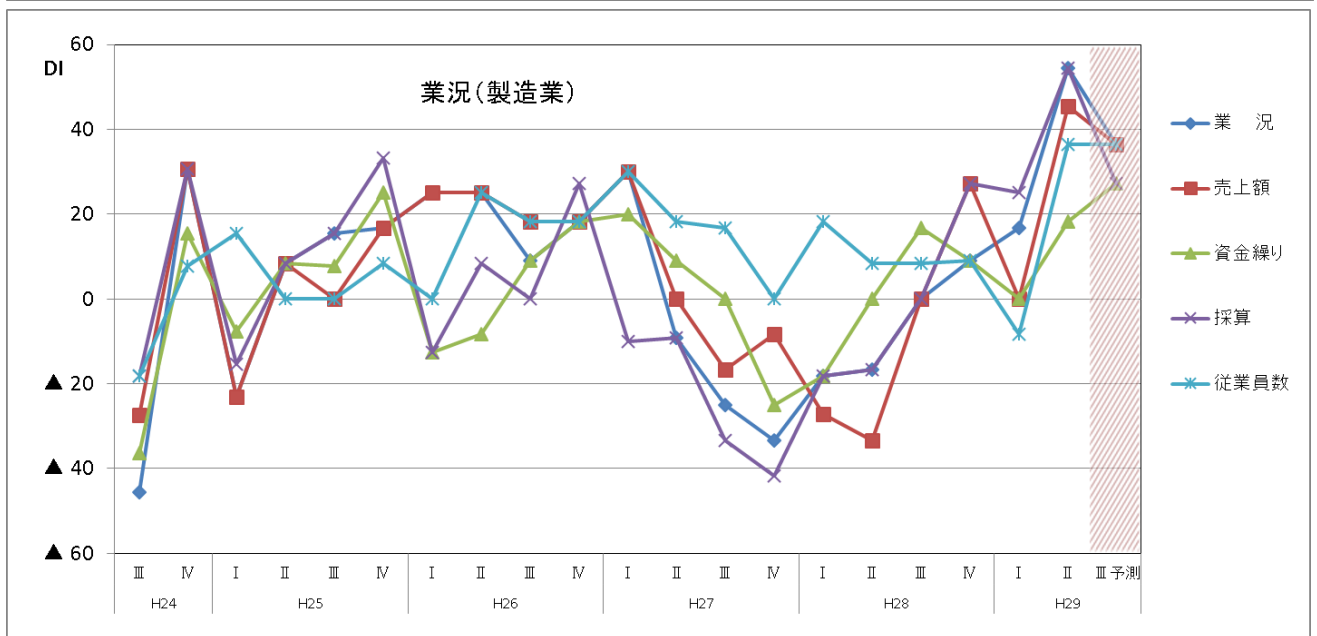
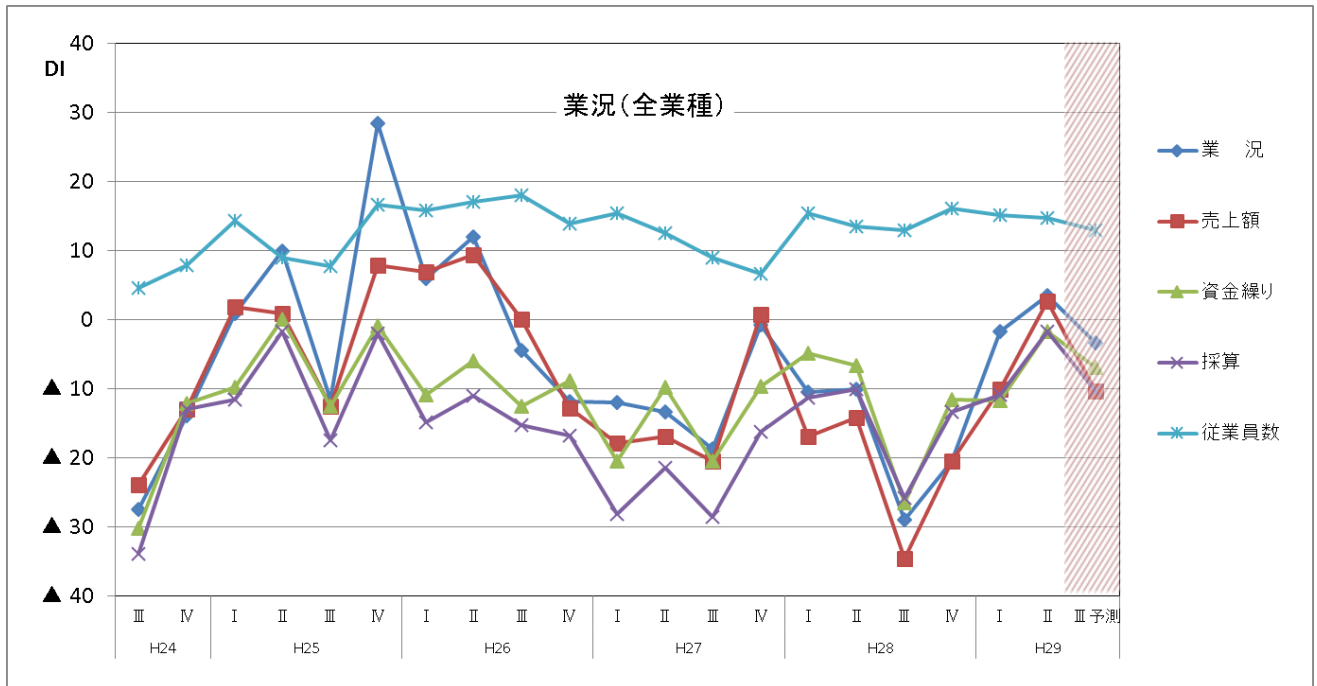


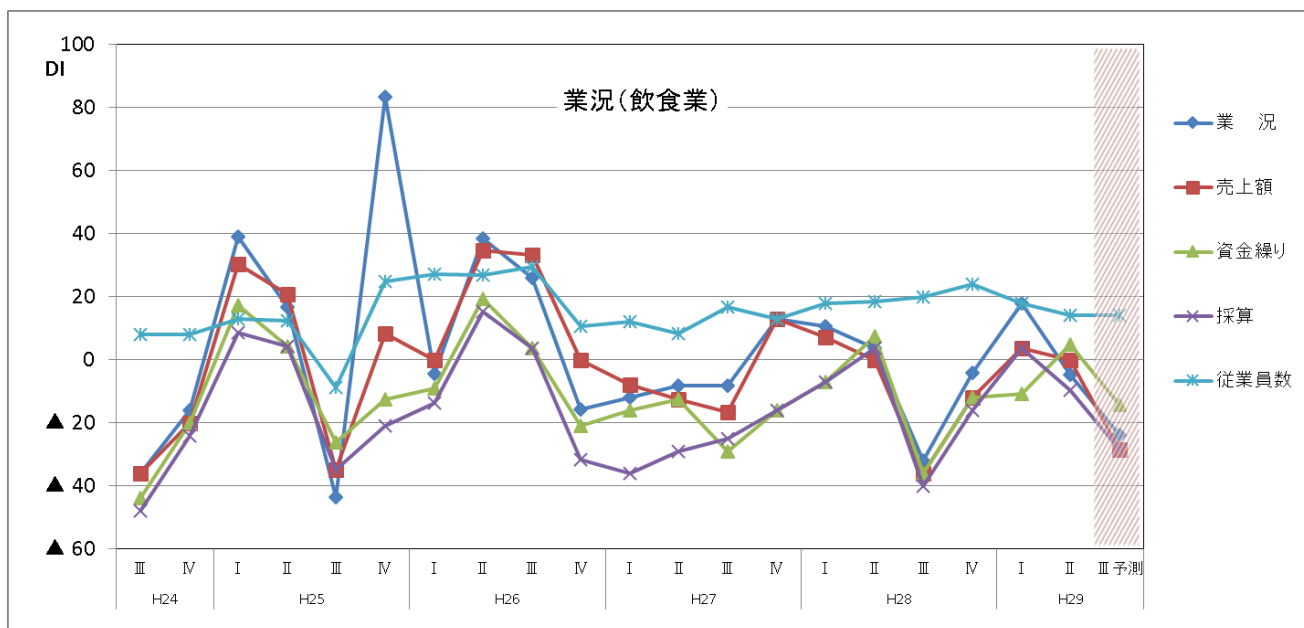
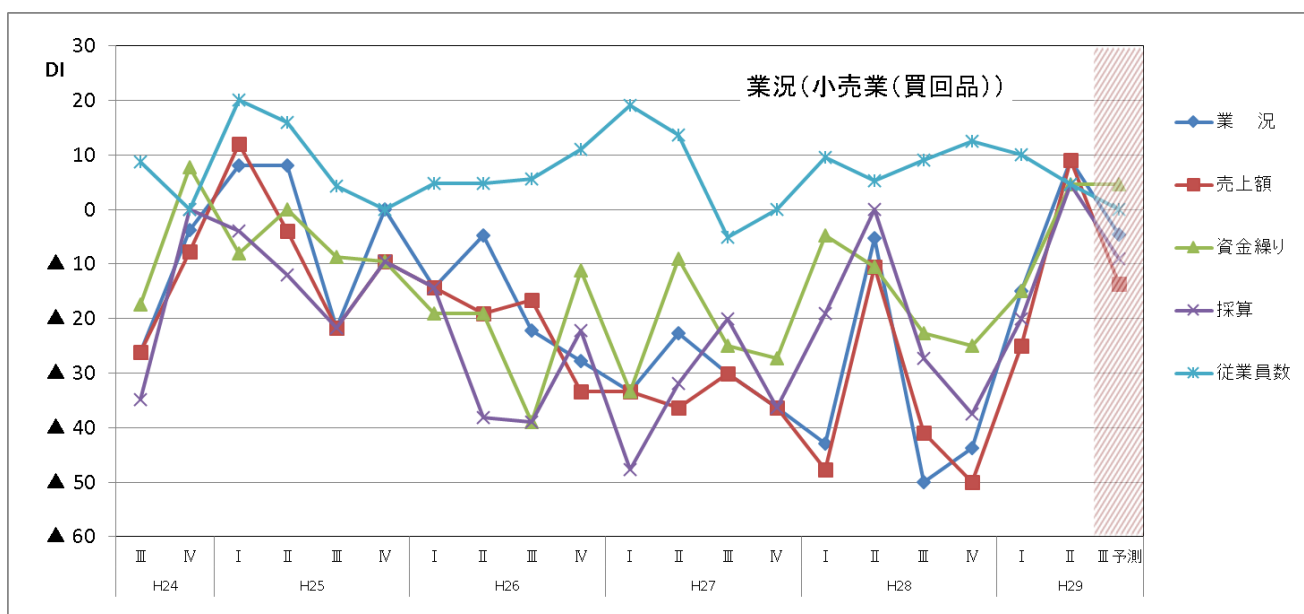
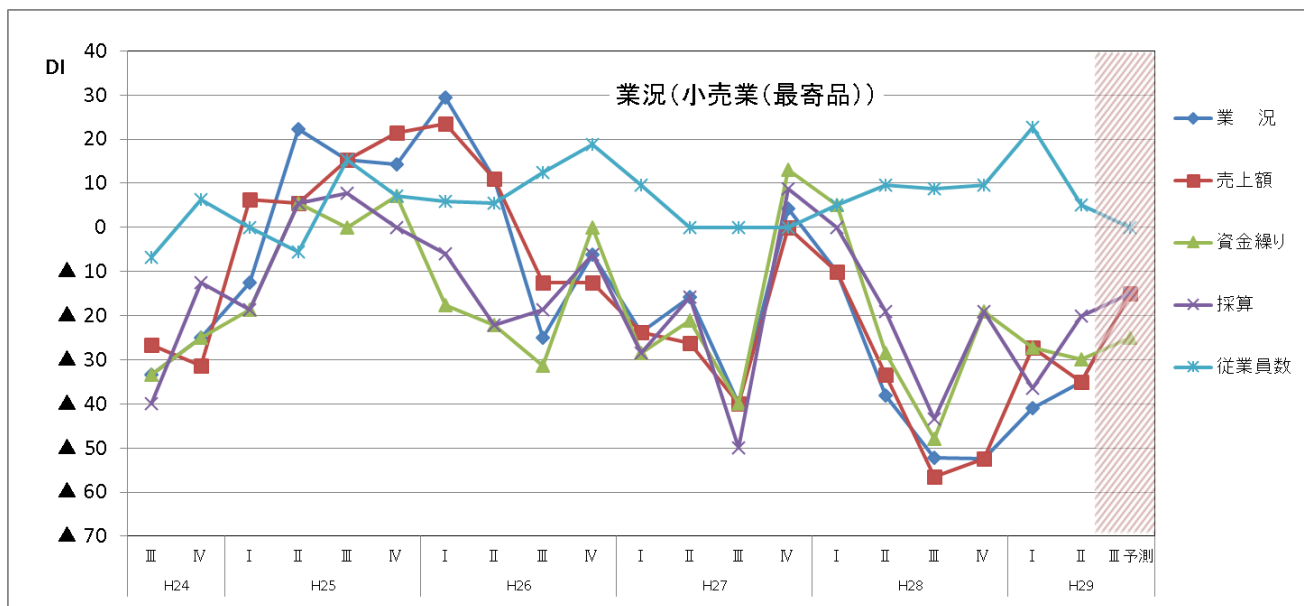
□設備投資の動向 設備投資件はOA機器の4件と車両運搬具、建物の各1件です。

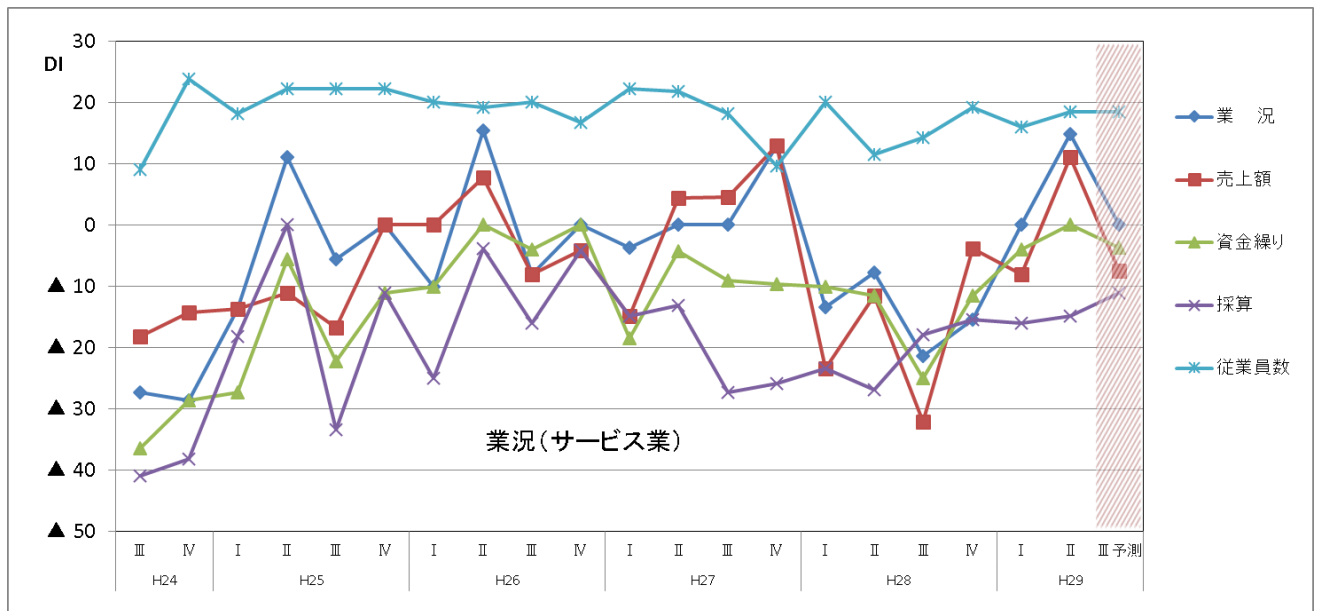
□経営上の問題点



《資料》 5年分の推移







設備投資

全業種	H24		H25				H26				H27				H28				H29		
	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III予測
OA機器	4	3	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3	6	6	9	12	6	9	6	11	10
機械設備	2	4	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3	4	5	3	4	6	6	6	6	7
車輛運搬具	3	3	1	4	3	4	11	6	6	6	8	7	5	5	7	5	8	5	1	6	3
建物	4	2	2	3	5	2	4	5	5	6	8	6	6	5	3	4	5	5	4	4	7
その他	2	1	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2	1	1	2	4	2	0	0	4	3

製造業	H24		H25				H26				H27				H28				H29		
	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III予測
OA機器	0	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0	3	3	0	1	2	2	1	0	0
機械設備	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	2	0	1	2
車輛運搬具	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	0	2	1	0	2	1
建物	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	1

建設業	H24		H25				H26				H27				H28				H29		
	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III予測
OA機器	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	2	2	2	0	0	2	1	2	2
機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
車輛運搬具	1	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2	4	2	1	0	2	3	2	1	2	1
建物	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0

小売業 (最寄品)	H24		H25				H26				H27				H28				H29		
	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III予測
OA機器	0	0	1	1	2	3	2	2	1	2	1	0	0	0	0	3	1	2	1	3	2
機械設備	0	0	0	2	2	1	1	2	2	2	2	0	2	4	0	1	4	0	2	0	3
車輛運搬具	1	0	1	1	0	1	2	1	0	0	2	2	1	0	2	0	1	1	0	0	0
建物	2	0	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	2	1	1	2	2	1	2	1	0
その他	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1

小売業 (買回品)	H24		H25				H26				H27				H28				H29		
	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III予測
OA機器	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	3	1	1	0	1	2	3
機械設備	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0
車輛運搬具	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0	0	1	1
建物	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

飲食業	H24		H25				H26				H27				H28				H29		
	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ予測
OA機器	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0
機械設備	1	3	3	1	2	2	1	5	4	4	0	2	1	1	1	0	1	3	2	5	1
車輛運搬具	0	0	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
建物	0	1	1	3	2	0	1	2	2	2	2	1	0	1	0	1	1	2	1	0	4
その他	1	0	0	2	1	1	0	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0

サービス業	H24		H25				H26				H27				H28				H29		
	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ予測
OA機器	2	1	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1	1	1	4	6	2	3	1	4	3
機械設備	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0
車輛運搬具	0	2	0	1	1	1	3	1	2	2	2	0	0	1	1	1	1	1	0	1	0
建物	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	2	3	2	1	1	1	1	1	2
その他	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1

以上